

あの日から、2011年3月11日より前には戻れない、という痛恨の思いを抱いて、
 私たちは暮らしてきました。 あの日から1年。
 壊れた原発からは今も放射能が漏れ続けています。高い放射線量の中で暮らしている、
 福島の子どもたちがいます。 フクシマは私たちを映し出す鏡です。
 福島につながる私たちは、どう考え何をすればいいのでしょうか？
 私たちは子どもたちにどんな未来を手渡していきたいのでしょうか？
 すべての大人が問われていると思います。
 今すぐ原発を止めてほしい、次の大地震が起こる前に、まだ間に合ううちに。
 子どもたちに手渡したいのは、希望に満ちた未来です。
 講演を聞きながら、音楽や市を楽しみながら、子どもたちと遊びながら、今日の1日が
 事実と向き合い、考え、行動するその一歩になることを願っています。

アトミック ラビット フェスティバル実行委員

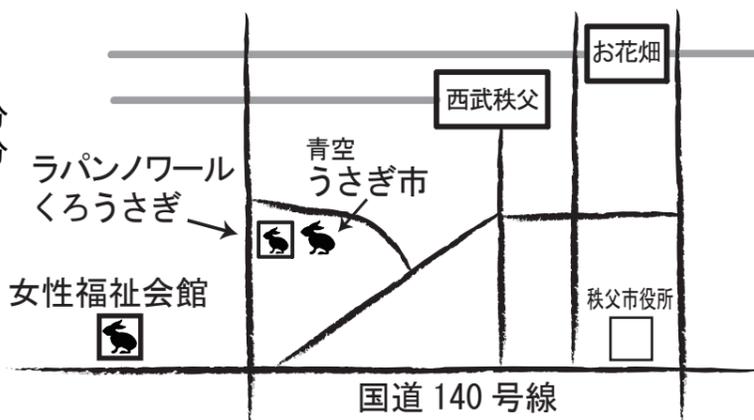


日時 2012年3月20日(火・祝)
 10:00~18:30

会場 ● 秩父市女性福祉会館 (秩父市野坂町1-13-14)
 講演会・コンサート・写真展・分科会・キッズワークショップ
 ● ラパンノワールくろうさぎ裏駐車場 (秩父市野坂町1-18-12)
 青空うさぎ市・ライブ・キッズワークショップ

主催 アトミック ラビット フェスティバル実行委員会
 協賛 原発とめよう秩父人・子どもをまもる会・秩父ユネスコ協会・ぼくたちでつくる写真展の会
 ★参加・資料代 500円 (高校・大学生 300円)
 ★託児あり(有償・要予約)講演会時間帯のみ (講演会場に子ども同伴可)
 ★駐車場 秩父市女性福祉会館駐車場 なるべく公共の乗り物をご利用下さい。
 ★お問合せ ラパンノワールくろうさぎ TEL: 0494-25-7373
 090-7849-0095 (山田)
 e-mail amakuro9@blue.ocn.ne.jp

アクセス
 電車をご利用の場合
 ○西武鉄道 西武秩父駅下車 徒歩5分
 ○秩父鉄道 御花畑駅下車 徒歩10分
 車をご利用の場合
 ○関越自動車道「花園IC」下車
 国道140号 約50分
 ○飯能方面より 国道299号
 秩父市上野町交差点左折 訳10分



アトミック ラビット フェスティバル

講演会 「小児科医が診た
 福島でおこっていること・子どもたちは今」
 講師 山田 真さん
 子供達を放射能から守る全国小児科医ネットワーク代表

日時2012年3月20日(火・祝)

10:00~18:30(青空うさぎ市~16:00)

会場 秩父市女性福祉会館
 秩父市野坂町 1-13-14
 くろうさぎ裏駐車場
 秩父市野坂町 1-18-12

主催 アトミック ラビット
 フェスティバル実行委員会
 協賛 原発とめよう秩父人
 子どもを守る会
 秩父ユネスコ協会
 ぼくたちでつくる写真展の会
 参加・資料代 500円 (高・大300円)
 託児あり(有償・要予約)
 お問合せ くろうさぎ 0494-25-7373
 090-7849-0095 (山田)